



赤小だより

3月号
令和4年3月1日
北区立赤羽小学校

季節は廻りて、一期一会の宝物

校長 山口 宗彦

風光る校庭に花の便りを感じ取り、穏やかな季節の訪れを心待ちにしています。

この1年をふり返ってみると、多くの出会いや出来事がありました。

迎えるは、花と草木が萌える春。気持ち新たに、令和3年度がはじまりました。風に舞う桜の花びらを背景に行われた入学式、赤羽小の仲間となった1年生を迎える「1年生を迎える会」、ご退職・離任された先生方をお招きした離任式、そこで披露された「赤羽小146パレード～みなさまに感謝を～」。

栄えるは、眩い太陽の夏。少しでもプールに入ることができ、水しぶきの中で子供たちの喜ぶ声が聞こえてきました。委員会活動やクラブ活動、なかよし活動など、異学年との交流の時間もありました。夏季休業中には東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。開会式や競技の観戦を通じて、多様性や平和など、私たち一人ひとりの在り方を考えることができました。

奏でるは、彩り鮮やかな秋。運動会は、制限こそありましたが子供たちの練習成果が存分に発揮されました。学芸会は「心を一つに すべての人の希望の光になり 届けようこの想い」をテーマに、演者・観客とも心に残る舞台を魅せることができました。大きな行事が続く中で、後ろを振り返ることなく前を向いて進み、子供たちの大きな成長を感じました。

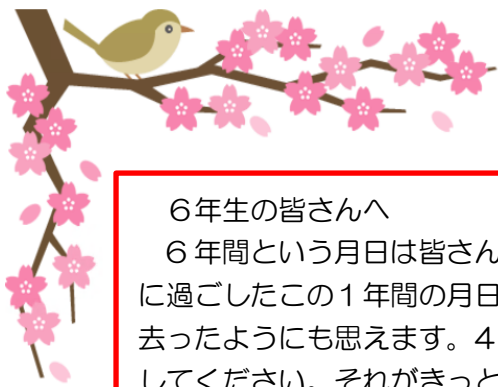
伝えるは、月冴ゆる温もりの冬。危惧される感染状況に、学級閉鎖をせざるを得ないこともありました。ご不安や心配の声もたくさんいただきました。歯痒い思いをしたこともありました。その一方で、人のあたたかさを感じることもありました。当たり前前の日常こそがかけがえないもの、それは誰もが感じていることだと思います。まだまだ元の生活に戻ることは難しいでしょう。ですが、「今だからこそできること」を探して、見つけて、できる形に仕上げてみるのも一つの選択肢だと考えます。

桜の気配を感じる頃、【一期一会】という言葉を意識するようになります。言わずもがな、【一期一会】とは、「一生に一度だけの機会」という意味の言葉です。“春は出会いと別れの季節”とよく耳にします。“始まり”は“終わり”へのはじまり、“出会い”は“別れ”へのはじまり。どれほど大切だと思っても、哀しくも避けることのできないことです。人と人との出会いだけでなく、訪れた場所、手にして開いた本、初めて食したものの、奏でた音楽など、どれもかけがえない瞬間です。また会えるかもしれない、もう会えないかもしれない、未来のことは誰にも分かりません。

一期一会を大切に。悔いが残らないよう、今この一瞬一瞬を大切に生きてほしいと強く思います。令和3年度は、間もなく終わりを迎えます。皆様には、たくさんのご支援とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。今後も赤羽小の子供たちをあたたかく見守ってくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

3月の予定

| | | | | | | | |
|----|---|----|------------------------|--|---|----|----------------------------|
| 1 | 火 | A6 | 安全指導日 保護者会(123年) | 15 | 火 | A6 | SDGSトラベルアドベンチャー(6年) |
| 2 | 水 | A4 | | 16 | 水 | A4 | 社会科見学(5年) |
| 3 | 木 | A5 | 保護者会(456年) | 17 | 木 | A6 | マーチング 学校評議員(予定) |
| 4 | 金 | A4 | 卒業を祝う会(6年A6) | 18 | 金 | A6 | 体育館清掃(5年) 校外学習(3年予定) |
| 7 | 月 | A5 | クラブ ショート訓練始 | 21 | 月 | | 春分の日 |
| 8 | 火 | A4 | 避難訓練 | 22 | 火 | A6 | |
| 9 | 水 | A4 | 先生クイズ集会 6年生を送る会 なかよし活動 | 23 | 水 | A4 | 給食終 マーチングリハーサル 卒業式前日準備(5年) |
| 10 | 木 | A6 | マーチング(3年生見学) 3年もA6 | 24 | 木 | A1 | 修了式(1~5年) 卒業式リハーサル(6年10時~) |
| 11 | 金 | A5 | ショート訓練終 | 25 | 金 | | 卒業式(6年)(5年マーチング送り出し参加) |
| 12 | 土 | D3 | 卒業進級を祝う会(4組) | 26 | 土 | | 春季休業日始~4/5(火) 春季休業日終 |
| 14 | 月 | A5 | クラブオリエンテーション(345年) | ☆カウンセラー来校日☆ 中川SC ⇒3, 10, 17日 篠村SC ⇒4, 11, 18日 | | | |



卒業に向けて



6年生の皆さんへ

6年間という月日は皆さんにとって長かったですか？短かったですか？先生にとって皆さんとともに過ごしたこの1年間の月日は、たくさんの思い出があって長くも感じ、また、あっという間に過ぎ去ったようにも思えます。4月に皆さんは中学生になりますが、それまで赤小での毎日を大事に過ごしてください。それがきっと皆さんにとっての宝物になります。

そして、考えてみてください。小学校1年生から今何cm伸びましたか？体重は今何kgになりましたか？身長も体重も大きくなったのは、日々友達と学び、運動し、給食をモリモリ食べてきたからです。勉強を教えてくださった先生方、給食を作ってくくださった栄養士の先生や調理員さん、健康に気を配ってくださった保健室の先生、安全な生活を守ってくださった主事さんや交通指導員さん、そして何より皆さんの毎日の生活を支えてくださったおうちの方々……たくさんの人のおかげで今があります。決して忘れないでほしいと思います。

今年度も行事が縮小・中止となりましたが、互いに知恵を出し合い成功させた「146パレード」や運動会、学芸会「えんとつ町のプペル」、ミニ文化祭、そして日光高原学園と素敵な思い出がいくつもできました。3月には、卒業を祝う会や「SDGsトラベルアドベンチャー in 鎌倉」、そして卒業式が行われます。仲間とともに一步一步かみしめていきましょう。

6学年主任 古館 佳美

赤小を巣立ちます



僕たち6年生は、2月25・26日の二日間、待ち遠しかった日光高原学園に行きました。日光東照宮では、「見ざる・言わざる・聞かざる」の三猿やたくさんの建築物や細かな装飾がとても素晴らしかったです。徳川家康の墓は、200段余りの階段を上ったところであって、すごいところに造ったな、と思いました。宿では友達と楽しく遊ぶことができ、先生に怒られもしましたが、それもいい思い出です。小学校生活最後の大きな行事・日光高原学園は、僕にとって最高の思い出になりました。

【6年1組 神戸 慎之介】

赤羽小学校の6年間は、本当に楽しかったです。特に高学年になり、受け身ではなく、「自ら考え、行動」をするようになりました。イベントを行うための企画書を自主的に作成したり、授業の発展として、赤羽のよいところを自主学習としてスライドにまとめたりしました。自ら考え、行動すると、よい仲間とつながり、日々高め合うことができました。中学校でも、この身に付けた力を生かして、努力していきます。育ててくださった先生方、高め合った仲間たちに感謝しています。

【6年2組 森岡 篤人】

ぼくは、もうすぐ赤羽小学校を卒業します。6年を振り返ってみると、1年生の時は、好き嫌いがたくさんあったのにいつの間になくなったり、3年間金管でアルトホルンをやったので肺活量が増えたり、いろいろ成長したなと思います。ぼくは、めずらしいことに、6年間教室が一度も変わりませんでした。いろいろなことがあった教室といざ別れると思うと、さみしいなと思っています。中学生になったら、しっかりと授業を聞いて、勉強をがんばりたいと思います。

【6年4組 三田 聖来】

